

# 仙台中田中学校

学びと  
思いやり

校章の「中」は中学校の中であり、それを麦の穂が支えるという形になっています。麦は踏まれることによって強く育ち、冬の厳しさに耐えて成長します。このことを、いかなる困難にも耐え、希望をもって励む青少年の姿に象徴し、開校当時の学校周辺の風景をもとにしたデザインとなっています。



校章

## 学校教育目標

自ら学び、仲間と共に  
未来を創る生徒の育成

めざす生徒像

自立  
創造  
友愛



校長  
渡邊哲也



PTA会長  
高橋正宏



昭和22年開校  
「子どもたちは地域の大事な宝である」  
地域みなさんと共に子供たちの成長を  
見守っています。



今年の運動会も  
大いに盛り上がり  
ました！



中田中学校のボランティア  
メンバーが  
七夕飾りを製作し、地域に  
飾りました。



昨年の運動会の  
テーマです！



中田中学校では4年前から、「認知症」に対して正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方やその家族に対して温かく見守ったり、できる範囲で手助けをする「認知症サポーター」を養成する講座を行っています。認知症を学ぶカフェ「にこにこカフェ」にも参加し、地域の方々と触れ合っています。



中田中生が着ているのは仙台名物・ずんだの色のジャージーです。「ずんジャー」の愛称で親しまれ、1年生から3年生まで同じジャージーを着ています。2019年に色を変える案が出たときも、生徒アンケートで反対意見が圧倒的に多く、中田中生の「ずんジャー愛」の強さが表れました。そんな先輩方の熱い思いを受け、今もずんだ色が使われています。これからも「ずんジャー」を、愛情を持って着続け、中田中らしさが詰まった学校の伝統の一つとして守っていきたいと思います。

